

(効果的な吸入に必要な9つのポイント)

- ①デバイス保持(垂直) ②カウンター指差し確認 ③通気口の位置 ④ボタン・レバー操作はしっかり行う ⑤口角を閉じる
⑥息吐き(吸入前・吸入後) ⑦吸い方(速く深く) ⑧息止め(指折り5秒間) ⑨うがいは必ず行う(ガラガラ、ブクブク各2回)

《部位の名称》



《残薬の確認方法》

- ・グリップを回すたびに徐々にカウンターが進んでいきます
- ・カウンターの中央に0が表示されたら終了ですので、次回からは新しい吸入器を使用して下さい
- ・カウンターが0になっても回転グリップの操作はできますが、薬剤は残っていません
- ・吸入器を振ると「カサカサ」音するのは乾燥剤の音です

- ・吸入口を持たずに、本体中央部を持ち、回転グリップを操作するよう指導する
- ・セット後は、吸入器を傾けると薬剤がこぼれることがあるので振ったり、逆さにしない

下さい。

ポイント

<p>①薬の準備</p>	<p>■ 開封時は、空回しを(4回)行う ■ 操作は吸入器を垂直に持ち行う □ キャップを回して外す □ カウンターで残量確認する □ グリップを右に止まるまで回す(A) □ 止まったら左にカチッと音がするまで戻す(B)</p>	<p>・垂直に持ち、しっかり操作しないと正確な1回分量がセットされない ・続けて2回グリップを操作しても1回分しかセットされず薬が無駄になる</p>	
<p>②息吐き</p>	<p>□ 無理のない程度に、「ホー」と息を吐き一旦止める(吸入口には息を吹きかけない)</p>	<p>・息吐きと吸入をそれぞれしっかりしていただくために、息吐き後一旦息を止め吸入する ・吸入時「ホー」の口で吸うので「ホー」の形で息吐きを行い、のどの形を準備する</p>	<p>呼気量≒吸気量 吐 </p>
<p>③吸入</p>	<p>□ グリップを持ち、「ホー」の口のままで吸入口をくわえ、口角を閉じ、速く深く、息を最後まで吸い込む(通気口をふさがない)</p>	<p>・息吐きをしないとしっかり吸えない ・「ホー」の口で舌を下げてのどを広げる</p>	<p>吸 </p>
<p>④息止め</p>	<p>□ 吸入器から口を離し、口を閉じ、指折り5秒間息を止める(無理のない程度で良い)</p>	<p>・深くとは「長く吸う」と解釈する ・「ホー」の口で吸うと、のどが開き舌が下がり効率よく吸えるというデータがある ・薬剤が微量のため吸入した感触がないが、正しく吸入していれば問題はない</p>	<p>止 </p>
<p>⑤息吐き</p>	<p>□ 鼻からゆっくりと息を吐く</p>	<p>・肺に多くの薬を定着させる ・口から吐くと速くなることがある</p>	<p>吐 </p>
<p>繰り返し</p>	<p>・吸入口に息を吹きかけないようにする意味も込めて鼻から抜くことが良い ・ステロイドに限っては鼻腔内における抗炎症作用が期待できるとの報告がある 吸入後に鼻から息を吐き出すことで気管支などに定着できなかった薬が鼻の中に定着する その為、吸入後に鼻から息を吐き出すことでアレルギー性鼻炎や好酸球性副鼻腔炎に効果が期待できる</p> <p>*吸入器内の薬を完全に吸いきる場合は②～⑤を繰り返す *複数回吸入する場合は①～⑤を繰り返す</p>		
<p>⑥後片付け</p>	<p>□ キャップをしっかり閉じる</p>	<p>・キャップを閉じる前に吸入口を拭く</p>	
<p>⑦うがい</p>	<p>□ 吸入後はガラガラうがい、ブクブクうがいを各2回ずつ行う</p>	<p>・口腔内及び咽頭についた薬を洗い流す</p>	<p>ガラガラ ブクブク </p>